

2019年関東倶楽部対抗茨城第2会場予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

(参加者 19倶楽部 ・ 152名)

期日：5月14日(火)

場所：取手国際ゴルフクラブ 東コース

(18ホール・ストロークプレー)

(一社)関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	辺見 和栄	宍戸ヒルズ	山田 耕市	ワンウェイ	柴田 衛	日立	松下 義晴	イーグルポイント
2	7:39	佐藤 隆一	ザ・レイクス	荒井 眞一	静ヒルズ	逆井 英雄	猿島	鯨井 章	常陽
3	7:48	小野瀬 弘記	龍ヶ崎	宮木 義昌	栗橋国際	早水 保貴	アスレチックガーデン	五十嵐 恭彦	マナ
4	7:57	平澤 良雄	水戸	菊池 新平	大洗	島本 裕之	取手国際	中村 守	水戸グリーン
5	8:06	山岡 豊	桂ヶ丘	田口 操	セントラル・麻生	海老原 好央	つくばね	大辻 孝司	宍戸ヒルズ
6	8:15	阿部 明	日立	森山 裕	ザ・レイクス	鈴木 清治	猿島	大木 敏夫	龍ヶ崎
7	8:24	上野 通夫	アスレチックガーデン	尾崎 幸一郎	水戸	浮ヶ谷 雅喜	取手国際	永田 浩二	桂ヶ丘
8	8:33	高野 健	つくばね	鈴木 範夫	ワンウェイ	市原 澄彦	イーグルポイント	青山 実	静ヒルズ
9	8:42	陶 章司	常陽	森山 保豊	栗橋国際	海老澤 大倫	マナ	志村 幹夫	大洗
10	8:51	出山 泰弘	水戸グリーン	大輪 公一	セントラル・麻生	會田 茂	宍戸ヒルズ	堀江 茂	イーグルポイント
11	9:00	久松 隆夫	猿島	忍田 徹夫	栗橋国際	入野 康昭	水戸	宇留野 彰	水戸グリーン
12	9:09	酒寄 浩	つくばね	山岡 文徳	ワンウェイ	工 晋	ザ・レイクス	永岡 頼之	常陽
13	9:18	遠藤 亨	アスレチックガーデン	長野 雄一郎	大洗	望月 明男	桂ヶ丘	戸祭 豊彦	日立
14	9:27	加藤 道春	静ヒルズ	鈴木 正一郎	龍ヶ崎	染野 光弘	マナ	海老原 昇	取手国際
15	9:36	児玉 浩明	セントラル・麻生	大本 昌宏	宍戸ヒルズ	大久保 政行	ザ・レイクス	宇佐美 正仁	龍ヶ崎
16	9:45	金子 壽波留	水戸	高橋 利則	桂ヶ丘	飯岡 茂男	ワンウェイ	花ヶ崎 一男	静ヒルズ
17	9:54	田中 一男	栗橋国際	辻本 太平	大洗	靱山 悦郎	セントラル・麻生	田中 実	日立
18	10:03	金子 正	取手国際	野竹 一彰	アスレチックガーデン	山田 繁	猿島	成島 勲	つくばね
19	10:12	山菅 利彦	イーグルポイント	宇田川 光男	常陽	加藤 良文	マナ	杉本 薫	水戸グリーン

10番よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
20	7:30	木村 和紀	宍戸ヒルズ	富田 久三	静ヒルズ	河田 泰弘	アスレチックガーデン	木村 利治	水戸グリーン
21	7:39	北川 剛	ワンウェイ	菅野 智次郎	猿島	大越 裕一	マナ	五頭 利明	桂ヶ丘
22	7:48	佐藤 賢二	日立	土肥 幸児	常陽	木名瀬 和重	水戸	樋山 陶一	セントラル・麻生
23	7:57	橋本 征道	イーグルポイント	川崎 邦朗	龍ヶ崎	紺谷 三大	大洗	染島 義明	つくばね
24	8:06	柴田 博文	ザ・レイクス	吉高神 佐俊	栗橋国際	小柳 拓也	取手国際	青木 正一	宍戸ヒルズ
25	8:15	志村 哲	猿島	河内 喜文	水戸	瀬谷 真大	つくばね	川村 剛央	ワンウェイ
26	8:24	秋元 忠勝	常陽	水野 貴司	大洗	田所 憲司	日立	近藤 惇朗	龍ヶ崎
27	8:33	興津 幸男	取手国際	窪田 恵介	イーグルポイント	上本 正之	栗橋国際	大澤 信行	水戸グリーン
28	8:42	伊藤 悦孝	桂ヶ丘	佐藤 輝幸	アスレチックガーデン	平田 信二	ザ・レイクス	磯崎 雄司	静ヒルズ
29	8:51	小松崎 卓	マナ	笠嶋 実	セントラル・麻生	芹澤 陽二郎	宍戸ヒルズ	中島 道宣	常陽
30	9:00	徳田 憲	取手国際	高橋 雄平	ワンウェイ	加瀬 茂樹	龍ヶ崎	渡辺 勝秀	水戸グリーン
31	9:09	亥飼 光生	日立	北方 慎治	栗橋国際	吉村 明朗	桂ヶ丘	芝田 進弘	イーグルポイント
32	9:18	茂野 進司	セントラル・麻生	吉田 良介	アスレチックガーデン	鈴木 昇	ザ・レイクス	鈴木 靖孝	マナ
33	9:27	飯島 勝徳	つくばね	海野 洋一	静ヒルズ	関 昌一	水戸	青木 拓史	猿島
34	9:36	幡谷 仙秀	大洗	高橋 和博	宍戸ヒルズ	山田 浩之	龍ヶ崎	達城 基之	桂ヶ丘
35	9:45	平山 英雄	ワンウェイ	富岡 政男	栗橋国際	阿部 誠	セントラル・麻生	吉成 真人	日立
36	9:54	津止 克明	アスレチックガーデン	関口 正浩	つくばね	寺崎 夏樹	イーグルポイント	山本 将史	マナ
37	10:03	湯沢 卓也	ザ・レイクス	市川 義勝	水戸	迫間 幸介	静ヒルズ	野上 義之	大洗
38	10:12	滝沢 慎	猿島	植松 基	取手国際	土屋 隆智	常陽	長谷川 竜一	水戸グリーン

競技委員長 橋本泰子

2019年 関東倶楽部対抗茨城第2会場予選競技

開催日 : 5月14日(火)

開催コース : 取手国際ゴルフクラブ 東コース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2罰打)**」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

(a) アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

(b) 5番、8番、9番および11番ホールにおいて白杭を結んだ線を越えて止まった球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。

2. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)

(a) 修理地

(1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。

(2) グリーンの前後を含み、フェアウェイの芝の長さかそれ以下の区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

(b) 動かさない障害物

(1) 排水溝

(2) 小砂利、ウッドチップ、松葉などを使用して舗装した区域。小砂利やウッドチップなどの個体はルースインペディメントである。

(3) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。

(4) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。

(5) 距離標示用の人工のヤーデージマーク(距離標示用の杭を除く)

3. プレー禁止区域

電磁誘導カート用の2本のレール(白線でつながれている区域を含む)は、全幅をもってプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則 16.1f に基づき、そのプレー禁止区域による障害からの罰なしの救済を受けなければならない。

4. 不可分な物

以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。

(a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻きつけたり、密着させてあるもの。

(b) ペナルティーエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。

5. クラブと球の規格

(a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

(b) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰: 失格

6. プレーの中断と再開(規則 5.7)

(a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰: 失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b, c, d に従って処置すること。

(c) プレーの中断と再開の合図

即時中断 : 一回の長いサイレン

通常の中断 : } カートに搭載されているトランシーバーで一斉に送信する。

プレーの再開 : }

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

8. キャディー

プレーヤーはキャディーを使用してはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:プレーヤーはキャディーに支援してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは「競技規定」で定められる参加資格を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

3. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。

2. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。

3. J アラート(全国瞬時警戒システム)や緊急速報メール等により緊急情報が伝えられた場合はプレーの即時中断とします(ローカルルール 6 項参照)。落ち着いて直ちに避難してください。

4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 8 箱(192 球)を限度とする。

5. アプローチ練習場は、自己の球を使用すること(1 人 3 個まで)。

競技委員長 橋本泰子

距離表

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT	
AｸﾗｽYards	481	149	350	392	389	165	348	377	531	3182	
BｸﾗｽYards	505	172	350	415	428	185	366	395	548	3364	
Par	5	3	4	4	4	3	4	4	5	36	
	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
	488	392	373	359	202	488	138	344	437	3221	6403
	519	435	390	381	209	533	168	373	437	3445	6809
	5	4	4	4	3	5	3	4	4	36	72